

1 宮津市の人口・世帯数(平成25年2月末現在)

【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

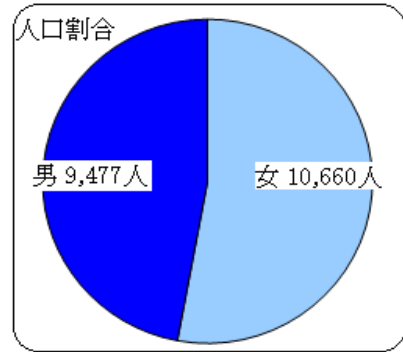
人口 20,137人(男:9,477人、女:10,660人)  
(前年同月比 -343人)

世帯 8,819世帯  
(前年同月比 +25世帯)

<資料:宮津市役所 市民室>

2月末の宮津の人口は、前年同月比-343人(-1.7%)、世帯数は対前年同月比+25世帯となっている。

※ 住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成24年12月	122	222	84	0.93	0.91	0.88
(前年同月比)	-8	+43	+28	+0.2	+0.12	+0.11
平成25年1月	230	257	77	0.81	0.9	0.89
(前年同月比)	+34	+30	+4	+0.07	+0.11	+0.11
平成25年2月	191	341	73	0.95	0.93	0.91
(前年同月比)	-14	+71	-6	+0.15	+0.11	+0.1

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、前年同月比で13ヶ月連続の増加となり、全国では35ヶ月、京都府では34ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

3 宮津観光入込状況

宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝天橋立IC		宮津→与謝	与謝→宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成25年1月	24,923	23,686	37,719	35,419	22,956	25,616
(前年同月比)	-1,442	-961	+3940	+2886	+1,611	+1,322
平成25年2月	21,315	21,111	32,800	32,762	22,122	24,307
(前年同月比)	+637	+835	+5,724	+5,407	+2,105	+1,517
平成25年3月	31,120	31,371	47,916	47,691	26,369	29,127
(前年同月比)	+1,274	+1,302	+7,471	+6,783	+225	+77

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立ICの3ヶ月間(1月~3月)の交通量は対前年比で入口 +0.6%、出口 +1.6%の微増、与謝天橋立ICでは入口+16.9%、出口+15.0%の増加となっている。

宮津市内主要駐車場 利用状況 ※( )は内バス台数

	市當天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成25年1月	412台(0台)	3,043台(106台)	10,436台(0台)	1,921台(314台)
(前年同月比)	-71台(-1台)	-3,420台(-143台)	-334台(-6台)	-576台(-359台)
平成25年2月	109台(2台)	1,815台(151台)	10,197台(7台)	1,734台(476台)
(前年同月比)	+51台(-2台)	-669台(-144台)	-527台(-32台)	+168台(-191台)
平成25年3月	150台(0台)	3,846台(144台)	10,802台(6台)	2,223台(600台)
(前年同月比)	0台(0台)	-217台(-120台)	-500台(0台)	+29台(-185台)

<資料:宮津市役所 建設室・智恩寺・(株)まちづくり推進機構・籠神社>

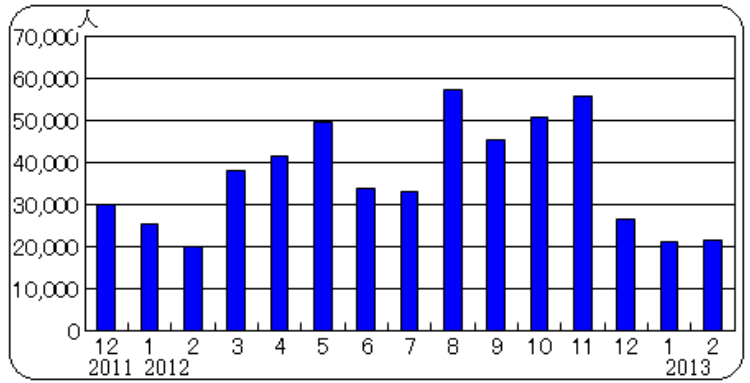
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込数については、全体で前年同月比 6,066台(11.5%)の減少、バスについては1,183台(39.6%)の減少だった。

### 天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成24年12月	26,325人
(前年同月比)	-3,649人
平成25年1月	21,025人
(前年同月比)	-4,357人
平成25年2月	21,330人
(前年同月比)	+1,368人

<資料:丹後海陸交通株式会社>

前年同月比で12月-12.2%、1月-17.2%の減少だが、2月は+6.9%の増加であった。

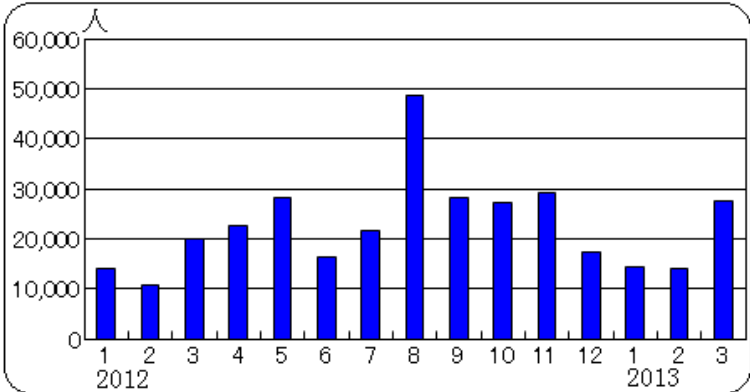


### 天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成25年1月	14,485人
(前年同月比)	+440人
平成25年2月	14,154人
(前年同月比)	+3,337人
平成25年3月	27,508人
(前年同月比)	+7,667人

<資料:天橋立総合事業株式会社>

1月+3.1%、2月+30.8%、3月+38.6%と大幅増であった。



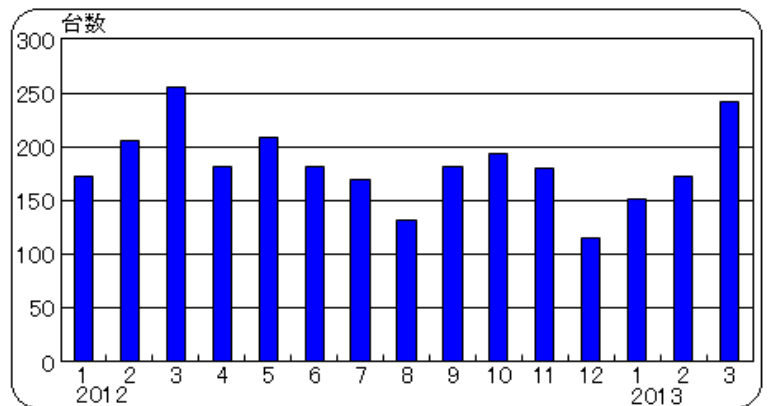
### 4 自動車車庫証明申請台数

#### 【普通車(新車・中古車)】

平成25年1月	152台 (前年同月比 -21台)
平成25年2月	173台 (前年同月比 -33台)
平成25年3月	242台 (前年同月比 -13台)

<資料:宮津警察署>

エコカー減税終了の影響により、1月-12.1%、2月-16.0%、3月-5.1%の減少であった。



### 5 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成25年1月～3月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、52社にアンケートをお願いした。(回答企業数 28社 53.8%)

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	1	5	8	10	4	減少
仕入単価	低下		1	13	12	2	上昇
採算	好転		3	10	13	2	悪化
今後の売上見込	増加		5	11	10	2	減少

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		1		1		減少
仕入単価	低下			1		1	上昇
採算	好転		1	1			悪化
今後の売上見込	増加		1		1		減少

小 売 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加			1	5	2	減 少
仕 入 単 価	低 下		1	5	2		上 昇
採 算	好 転			2	5	1	悪 化
今後の売上見込	増 加			3	4	1	減 少

卸 売 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加		1	2		2	減 少
仕 入 単 価	低 下			1	4		上 昇
採 算	好 転			3	1	1	悪 化
今後の売上見込	増 加		2	2		1	減 少

製 造 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加		1	4	1		減 少
仕 入 単 価	低 下			2	3	1	上 昇
採 算	好 転			3	3		悪 化
今後の売上見込	増 加			3	3		減 少

サ ー ビ ス 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加	1	2	1	3		減 少
仕 入 単 価	低 下			4	3		上 昇
採 算	好 転		2	1	4		悪 化
今後の売上見込	増 加		2	3	2		減 少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・若手労働力(技術者)。
- ・売掛金の回収遅れ。

◇小売業

- ・客数減。
- ・顧客の減少、売上の低下。
- ・燃料価格の高騰。
- ・人財の確保。
- ・得意分野の強化。
- ・経費の削減。
- ・地域によって、不採算店のテコ入れが必要だが、高齢化対策など特に必要となる。
- ・今年は正月以後、積雪は少なく有難かったものの、入込み客数が異常に少なく、春になっても先行き不安は続いている。

◇卸売業

- ・雇用の問題(土、日に働ける人が少ない)。
- ・経常収支の悪化。
- ・売先の減少、店舗等の老朽化。
- ・公共工事の減少により、売上が減少している。

◇製造業

- ・重油、電気代などの上昇。
- ・運転資金と消費税の支払い。
- ・円安で原材料代が数カ月後には値上げされる予定！！価格アップ分を製品に上乗せできるかが直面している問題点。
- ・人材が整わず退職者も多い。社員の実務訓練を継続して行く必要がある。

◇サービス業

- ・来場者対策。
- ・人材の確保。
- ・燃料の高騰による支出の増加。
- ・ドライバー不足。
- ・お客様への感動のおもてなしが物足りない。
- ・幹部会の戦略的考察、実行性の未熟。

問3 上記の問題等について、現在、及び、今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取組んでいる改善策

◇建設業

- ・現在の市場規模への適応。

◇小売業

- ・経費節減。(2件)
- ・従業員スキルアップ。
- ・顧客数アップに向けた活動。
- ・得意分野の強化(地場の商品の掘り起し等)生鮮品(野菜、魚等)。
- ・得意分野の強化。
- ・新規事業の販路拡大。
- ・組織の見直し。

◇卸売業

- ・経費節減⇒リストラ、人件費の抑制。
- ・経費節減。

◇製造業

- ・設備の老朽化対策。
- ・朝礼でのワンポイントアドバイス、ミーティング。
- ・ただ出来るだけ仕事を取ってきて、有効な効率のいい動きでこなしていくのみ。
- ・外注先の業者確保(得意分野へ発注)。自社の強み、独自性を磨き、極める(得意分野へ特化)。省エネ機へ転換。
- ・重油使用量の削減。

◇サービス業

- ・イベント企画、販促。
- ・経費節減。
- ・検討中。
- ・人財育成。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・採算性の向上。

◇小売業

- ・経費節減。(2件)
- ・見い出せない。
- ・得意分野の強化。
- ・固定費削減。
- ・人財育成。
- ・新規事業の大幅拡充。

◇卸売業

- ・京都市内から働き手を探す。
- ・事業所関連の新規開拓。
- ・経費、年間 500万円の節減。
- ・高齢者宅への日用品の宅配。

◇製造業

- ・設備の新設。
- ・人材育成と補充、販路拡大、製品開発。
- ・機械導入による人件費低減。
- ・助成金による社内、社外の訓練実施。

◇サービス業

- ・得意分野の強化。
- ・人財育成。

問4 国・府・市・会議所への要望。

◇小売業

- ・観光客UP↑。
- ・市場の活気づくり。
- ・「海の京都」構想に夢を預ける。府が提唱している「海の京都」構想は府北部の観光、地場産業にとっては起爆剤となる可能性大である。舞鶴港には年に数回大型クルーズ客船の寄港はあったものの、今年は外国船籍で、しかも7万トンを超える大型客船の寄港が5月、6月、そして7月に予定されている。2千人を超える乗船客の乗り降りがあり、丹後一円を巡るオプションツアーも予定されており、新しい客層の入り込みもあり、地元の受け入れ態勢も重要である。一度の寄港で2千人の乗船客が訪れる舞鶴港であるが、舞鶴市民のみならず、近隣の府北部全体での歓迎、おもてなしの気持ちが伝わる施策が必要である。府は客船の寄港予定に関する情報提供を早めに行い、市民の目が港に届くようにして欲しい。例えば、出港時に停泊岸壁の対岸を開放して一般市民の見送りスペースとし、客船を近くから見られるようにして親近感を持ってもらう。もう一点、港めぐりの遊覧船を使用して客船の出港見送りクルーズを実施してもよい。府の構想は素晴らしいが、如何にして市民レベルまでこの構想が浸透するかが鍵である。
- ・各種補助金・助成金を増やしてほしい。
- ・地方の経営支援。

◇卸売業

- ・雇用に関しての情報が欲しい。
- ・経営指導。
- ・朝市や地場業者の活性化への支援。

◇製造業

- ・原発問題を何とかする事と、東北の震災の処理のもっとスピードアップ。
- ・有効な助成や研修のご案内を早目をお願いしたい。